

2020年3月期 決算説明会

2020年6月24日



イメージ情報開発株式会社

東証JASDAQ：証券コード 3803

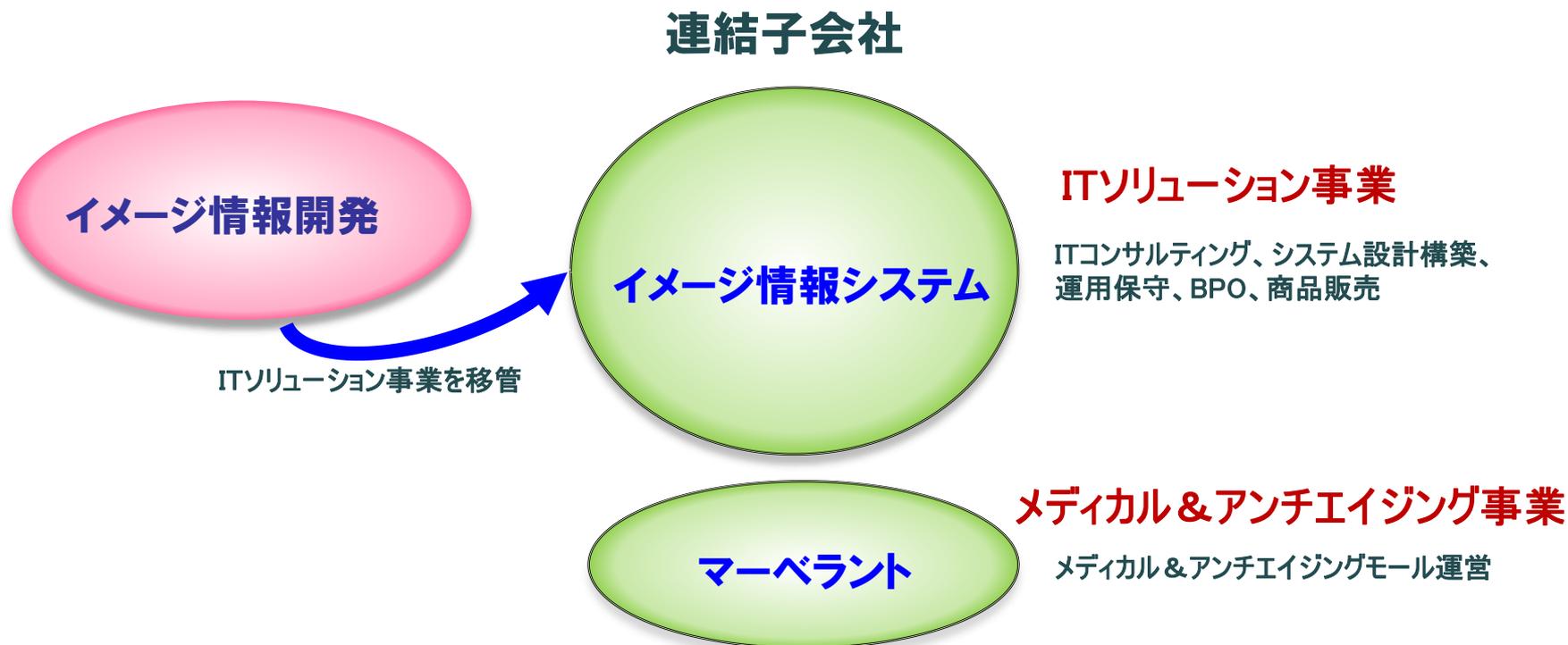
- I グループ概要**
- II 2020年3月期 決算概要**
- III 中期経営計画**
- IV 2021年3月期計画**

【設 立】	1975年（昭和50年）10月
【代 表 者】	代表取締役社長 代永 拓史
【資 本 金】	3億100万円
【事 業 内 容】	情報システムの設計/開発、運用/保守、BPO/サービス
【本社所在地】	東京都千代田区神田猿楽町 2-4-11 犬塚ビル
【子 会 社】	イメージ情報システム株式会社、株式会社マーベラント
【治 革】	

1975年10月	会社設立
1976年4月	コンピュータデータとイメージデータの複合処理事業を開始
1984年4月	システムインテグレーション事業に進出
2004年4月	セキュリティサービス販売を開始
2006年4月	プライバシーマーク認定取得（イメージ情報システムに移管）
2006年4月	大阪証券取引所（現東京証券取引所）JASDAQに株式上場
2009年12月	イクオス株式会社（現 ㈱マーベラント）設立 連結子会社化
2011年7月	本社事務所を東京都千代田区神田猿楽町に移転
2013年10月	株式を200分割
2017年10月	新設会社分割によりイメージ情報システム株式会社を設立
2017年10月	株式取得によりエクストップエスオー株式会社（現 ㈱アイデポルテ） を連結子会社化
2018年11月	株式会社アイデポルテを連結除外
2018年11月	第1回新株予約権行使により資本金5億9,605万円
2019年8月	資本金3億100万円に減資

当社は、ITシステムのコンサルティングから設計、構築、運用、BPO等の総合的なサービスにより、企業ビジネスの支援を行っております。

今後の発展的なグループ経営を目指し、2017年10月にイメージ情報システム(株)を分社、子会社化し、ITソリューション事業を移管しました。



- 【設立】 2017年10月
- 【代表者】 代表取締役社長 片柳 依久
- 【資本金】 7,000万円
- 【本社所在地】 東京都千代田区神田猿樂町 2-4-11 犬塚ビル
- 【事業内容】

システムインテグレーション事業

ITシステムのコンサルティング、設計、構築、その後の運用・保守までを行う事業

＜実施例＞

債権回収支援システム、貸金管理システム、証明書類徴収システム、配送管理システム、入金管理システム、入会管理システム、マーケティング支援システム、など

BPO/サービス事業

企業の特定期業務を一括して代行する事業（Business Process Outsourcing）

＜実施例＞

会員管理、EC決済サービス（クレジット、コンビニ決済）、クレジット包括加盟管理サービス

セキュリティ事業

セキュリティコンサルティング、情報漏洩対策システム設計構築

特定業種向けパッケージソフト

観光事業アプリパッケージ（Easy Navi）、製函業者向け販売管理システム（i-case Smart）

【設立】	2009年（平成21年）12月16日
【代表者】	代表取締役社長 佐藤 将夫
【資本金】	9,000万円
【本社所在地】	東京都千代田区神田猿樂町 2-4-11 犬塚ビル
【事業内容】	メディカル&アンチエイジングモールの運営



中央区銀座6丁目にある Daiwa銀座アネックスの 2～4階を賃借し、「メディカル&アンチエイジングモール銀座」として、医院やアンチエイジングケアなどのテナントの管理、運営を行っています。

2019年10月に（株）ヴァージンメディカルから（株）マーベラントに称号変更いたしました。

※「マーベラント」とは、英語の“Marvelous（素晴らしい、信じられない）”と“Brilliant（光り輝く）”を掛け合わせた造語です。これは、来客者、利用者の達成感をイメージしたものです

- I グループ概要
- II 2020年3月期 決算概要
- III 中期経営計画
- IV 2021年3月期計画

資本金及び資本準備金の額の減少及び剰余金の処分



2019年3月期単体決算

純損失 156,452千円 利益剰余金 Δ 479,875千円

減資（効力発生日2019年8月1日） 資本金及び資本準備金の減少、剰余金の処分

単体の純資産の動き

【単位：千円】

振替前		変動額	振替後
資 本 金	597,317	Δ 296,317	301,000
資 本 剰 余 金	135,498	Δ 135,498	—
資 本 準 備 金	134,426	Δ 134,426	—
その他資本剰余金	1,072	Δ 1,072	—
利 益 剰 余 金	Δ 479,875	431,816	Δ 48,058
利 益 準 備 金	2,000	—	2,000
その他利益剰余金	Δ 481,875	431,816	Δ 50,058
純 資 産	198,457	—	198,457

※金額は2019年3月31日現在

【単位：百万円】

	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	対前期末比	
			増減	増減率 (%)
資産合計	531	589	58	11.0
流動資産	442	402	△40	△9.1
固定資産	89	187	98	111.4
負債合計	297	337	40	13.6
流動負債	134	129	△4	△3.3
固定負債	163	208	44	27.5
純資産合計	234	252	18	7.7
負債純資産合計	531	589	58	11.0

- ✓ 流動資産：現金及び預金31百万円減、未収消費税等(流動資産「その他」)18百万円減
- ✓ 固定資産：投資有価証券101百万円増
- ✓ 流動負債：未払金31百万円減、工事損失引当金24百万円増
- ✓ 固定負債：繰延税金負債39百万円増
- ✓ 純資産：親会社株主に帰属する当期純利益△61百万円その他有価証券評価差額金89百万円増

【単位：百万円】

	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	対前期比	
			増減	増減率 (%)
売上高	702	692	△9	△1.3
売上原価	598	604	5	1.0
売上総利益	103	88	△14	△14.5
販売管理費	150	152	2	1.5
営業利益	△47	△64	△17	36.4
経常利益	△56	△62	△6	11.1
親会社株主に帰属 する当期純損失	△156	△61	95	△61.0

- ✓ 売上高 : 子会社連結除外等により減少
- ✓ 営業損益 : システム開発遅延等による売上原価増。工事損失引当金24百万円
- ✓ 特別損益 : 有価証券売却益22百万円、減損損失12百万円、
過年度決算訂正の課徴金6百万円

【単位：百万円】

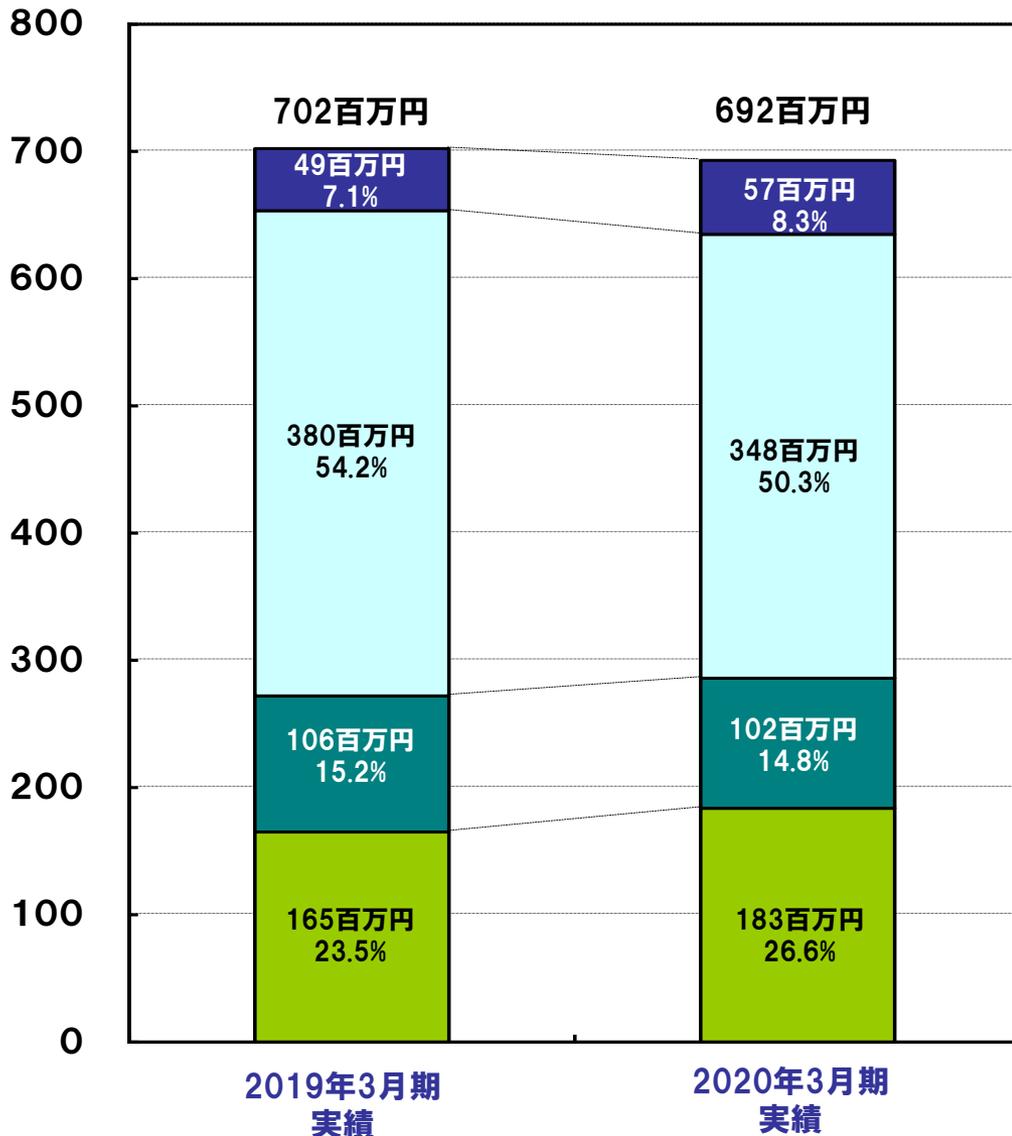
	コンサル ティング /設計/構築	運用/保守	商品販売	BPO/ サービス	合計
2019年3月期	380	106	49	165	702
2020年3月期	348	102	57	183	692
前年同期比	91.8%	96.5%	116.3%	110.8%	98.7%

※ マーベラント社の賃貸売上は、BPO/サービスに計上

売上構成【連結】



【百万円】



商品販売

セキュリティ製品販売が増加

コンサルティング/設計/構築

新規システム案件の増加

(株)アイデポルテの連結除外による減少

運用/保守

過去に導入したシステムの運用および保守は堅調に推移

BPO/サービス

商店街等の団体向け決済サービス等が堅調に推移

メディカル&アンチエイジングモールの賃貸売上が堅調に推移

※ マーベラント社の賃貸売上は本セグメントに計上

【単位：百万円】

	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績	対前期比 増減
営業活動によるキャッシュフロー	△ 52	△69	△16
投資活動によるキャッシュフロー	17	38	△20
財務活動によるキャッシュフロー	274	—	△274
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	240	△31	△208
現金及び現金同等物の期末残高	314	283	△31

- ✓ 営業活動CF：税金等調整前当期純損失 △58百万円
その他の流動負債の増減額 △23百万円
- ✓ 投資活動CF：投資有価証券の売却 50百万円

- I グループ概要
- II 2020年3月期 決算概要
- III 中期経営計画
- IV 2021年3月期計画

テーマ

Get on track for new growth
～ 新たな成長軌道へ乗る ～

業績目標

2023年3月期 売上 10億円 経常利益率 15%

5つの施策

1. 経営体制の強化
2. 売上の拡大
3. 収益性の向上
4. 人材の確保と育成
5. コーポレートガバナンスの強化

1 経営体制の強化

- 本社機能の強化のための組織の再編
- 主要部門ヘッドへの外部人材の招聘
- 子会社経営管理改善のための経営陣の強化

2 売上の拡大

- 顧客とのより深いコミュニケーションによるビジネスの深耕拡大
- 製品・サービスのパッケージ化による新規顧客の拡大
- BPO/運用など継続的サービスの拡大

3 収益性の向上

- 既存ソリューションの横展開による原価の低減
- プロジェクトマネジメント改善による採算性の厳密化
- システム設計開発手法の改善による生産性の向上

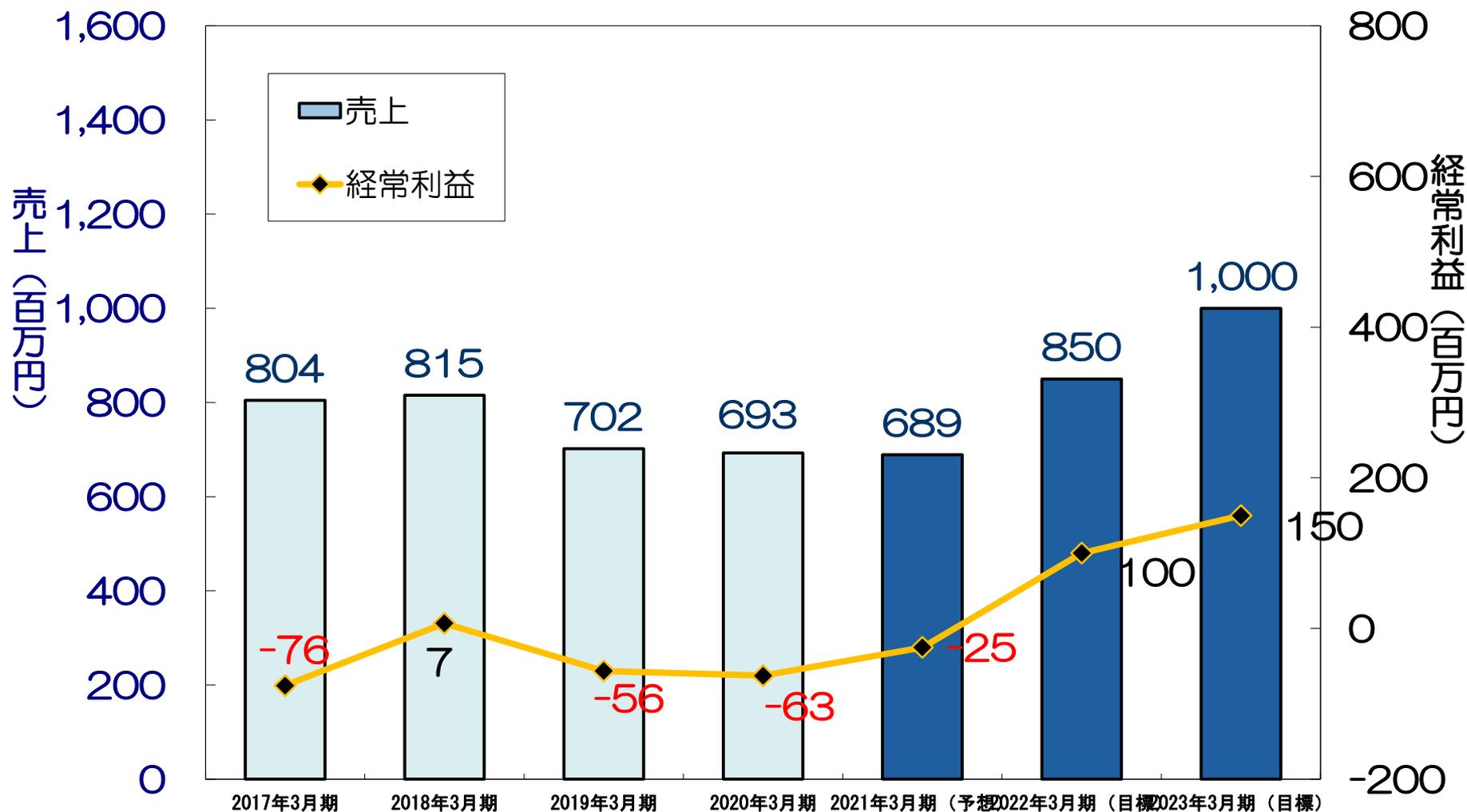
4 人材の確保と育成

- 労働多様性の採用などによる働き方改革の推進
- 職場環境の改善
- 責任と権限の積極的な委譲などによる若手人材の教育/育成

5 コーポレートガバナンスの強化

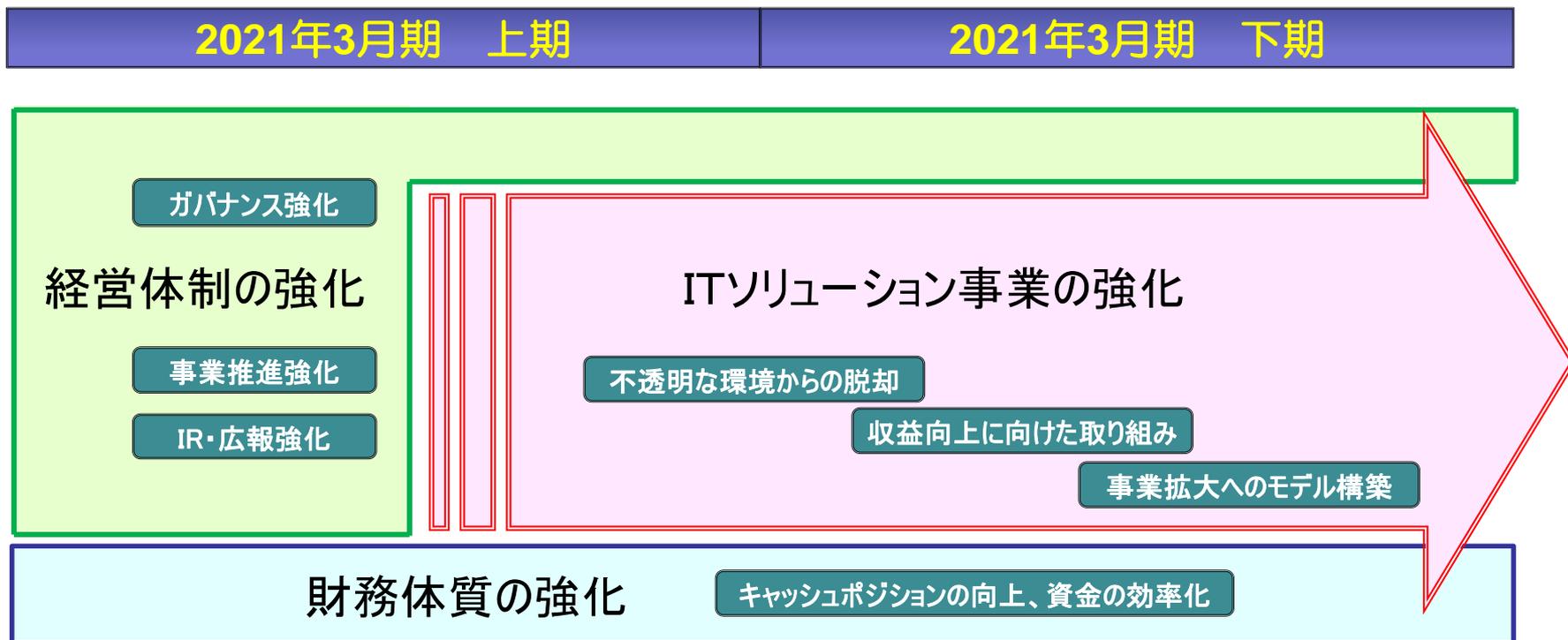
- 取締役会の体制強化
- コンプライアンス委員会の運営と実効性の確保
- 役員、社員のコンプライアンス意識の徹底

中期計画目標と過去の実績推移



- I グループ概要
- II 2020年3月期 決算概要
- III 中期経営計画
- IV 2021年3月期計画

中期計画の実現に向けた、経営体制の強化、財務体質の強化、ITソリューション事業の強化



経営体制の強化

コーポレートガバナンス強化と事業推進体制の強化

- 本社機能の強化のための組織の再編
経営企画室を設置、事業の計画・推進、IR・広報、子会社管理を強化
- 主要部門ヘッドへの外部人材の招聘
経営管理部門と経営企画室に、新たな人材を招聘
- 連結子会社の経営および事業推進強化
資本・契約関係の見直し、経営陣の強化

財務体質の強化

事業拡大に向けたキャッシュポジションの向上、資金の効率化

- 資金調達および保有資産の売却

ITソリューション事業の強化

ITソリューション事業への集中と事業拡大

- 現課題への施策

組織強化、プロジェクト管理の強化、要員の採用・スキル向上、等

- 事業拡大に向けたビジネスモデルの再構築

新たなビジネスプランの検討・策定

早期黒字化施策

コロナの影響で不透明となっている業績見込みへの対応

- 事業計画の見直し

現状業績見込みを明確化、対応策も含めた事業計画の見直し

- 黒字化へ向けたリカバリー

事業以外の特別利益等も含めた、黒字化に向けたリカバリー施策

2021年3月期の通期業績予想【連結】



【単位：百万円】

	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 通期予想			
		上期	下期	通期	前年比(%)
売上高	692	331	358	689	99.6
営業利益	△64	△32	4	△28	43.8
経常利益	△62	△31	6	△25	40.3
親会社株主に帰属 する当期純利益	△61	△28	△5	△33	54.1

本日は、ありがとうございました。

＜お問い合わせ先＞

担当窓口： イメージ情報開発株式会社

経営企画室長 西村 馨

TEL : 03 - 5217 - 7811

FAX : 03 - 5217 - 7816

URL : <http://www.image-inf.co.jp/>

本資料には、将来にわたる見通しに関する記述が含まれております。これらは現時点での予測であり、実際の業績は、今後の経済動向やその他の社会・政治情勢など様々なリスクや不確定要素により、見通しとは異なる結果となる可能性があることをご了承ください。